



2013年9月30日

報道関係各位

大和ハウス工業株式会社
代表取締役社長 大野直竹
大阪市北区梅田 3-3-5

**■当社初「太陽熱・地中熱利用給湯システム」を導入した次世代環境配慮型介護施設
「D's SMART SILVER (ディーズ スマート シルバー)」の実証実験を開始**

大和ハウス工業株式会社（本社：大阪市、社長：大野直竹）は、2013年10月1日より、施設で利用する給湯に太陽熱と地中熱を効率的に利用することで、給湯におけるCO₂排出量を約70%*1削減する次世代環境配慮型介護施設「D's SMART SILVER (ディーズ スマート シルバー)」の実証実験を、株式会社シダー様（本社：福岡県北九州市、代表取締役：山崎嘉忠）が運営する山梨県甲府市の「あおぞらの里 甲府南デイサービスセンター」で開始します。

今後、実証実験で採用・効果検証した環境配慮技術を、当社が設計・施工する介護施設（有料老人ホーム・サービス付き高齢者住宅等）に採用していきます。

当社は、法人のお客さま向けの建築物について、2020年までに環境負荷「0（ゼロ）」（運用時のCO₂排出量をゼロ）を目指す「Smart-Eco Project（スマートエコプロジェクト）」をスタートさせ、その第八弾として、「あおぞらの里 甲府南デイサービスセンター」において当社初の独自技術を取り入れた「太陽熱・地中熱利用給湯システム」や、再生可能エネルギーを効率的に利用できる「エネルギーマネジメントシステム」を採用し、実証実験を開始することになりました。

※1. 1990年当時の当社建築物と比較した場合（当社試算による）。

●ポイント

1. 「太陽熱・地中熱利用給湯システム」により、再生可能エネルギーを最大限利用
2. パッシブ・アクティブコントロールとスマートマネジメントを駆使した次世代環境配慮型介護施設

1. 「太陽熱・地中熱利用給湯システム」により、再生可能エネルギーを最大限利用

一般的なデイサービスでは利用者の入浴が毎日あり、施設全体に占める給湯エネルギーの使用割合が非常に高くなっています。

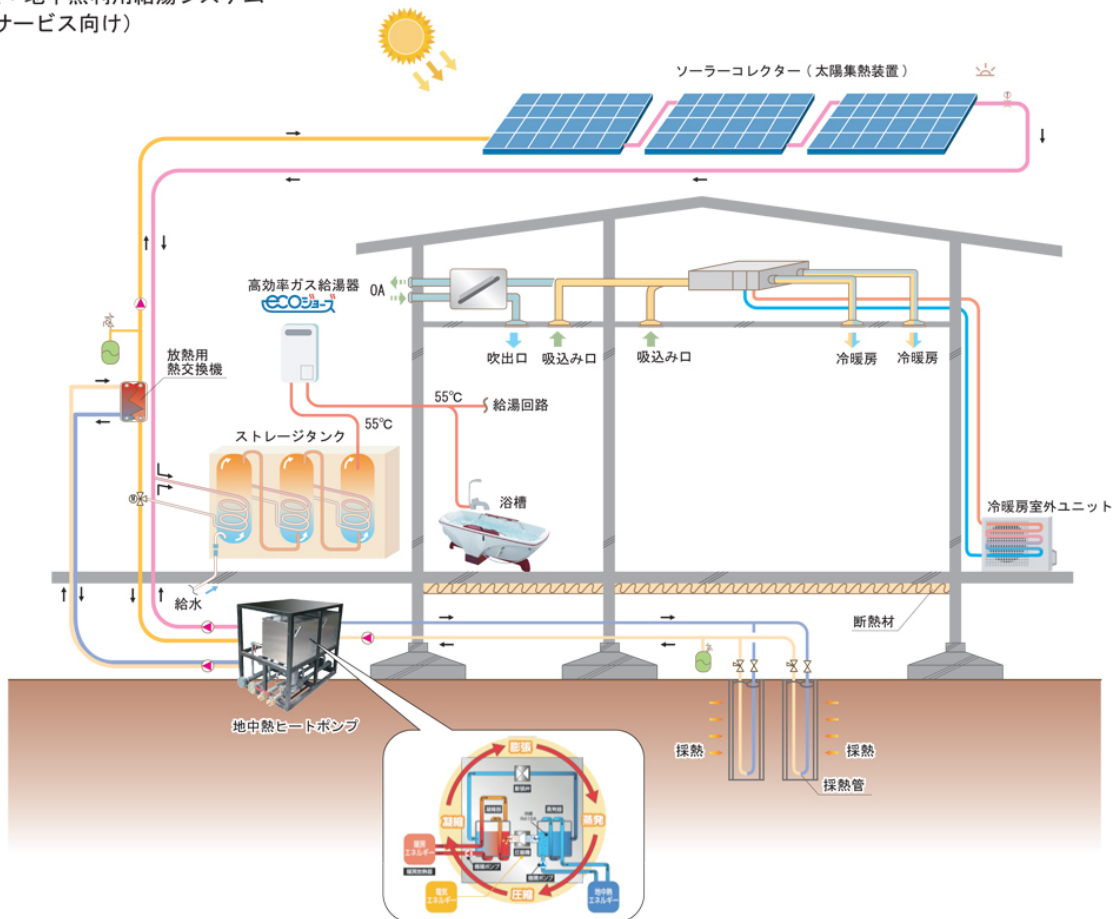
「あおぞらの里 甲府南デイサービスセンター」では、「太陽熱・地中熱利用給湯システム*2」を導入することで、夏季など日射量の多い日においては、施設で利用するほぼ

全ての給湯を賄うことができるため、年間約 70%^{※1} の給湯エネルギーを削減することができます。

当システムは、晴天時は、太陽熱で温水を作り、給湯に利用します。また、日射量が少ない雨天・曇天時や夜間は、「地中熱ヒートポンプ」に切り替えることで、異なる種類の再生可能エネルギーを効率的に利用することができます。

※2. 平成 25 年度再生可能エネルギー熱利用加速化支援対策事業補助事業に選出。

太陽熱 + 地中熱利用給湯システム
(ディサービス向け)



2. パッシブ・アクティブコントロールとスマートマネジメントを駆使した次世代環境配慮型介護施設

当施設では、建物における遮熱・断熱性能を高めた「パッシブコントロール」や創エネ・省エネを行う「アクティブコントロール」、それらを適正に制御する「エネルギーマネジメント」を組み合わせることにより、1990年当時当社建築物と比較して約30%のCO₂排出量を削減することができます。

■パッシブコントロール

施設内の省エネルギー性を向上させるため、高断熱・高气密外壁を採用し、室内側ガラスには、Low-E（低放射）ガラスを採用しました。熱を逃しにくく、単板ガラスの約2.4倍、複層ガラスの約1.3倍の断熱効果を発揮します。

また、介護施設として健康的に過ごせるようにリハビリテーション空間には、大きな吹抜けを設けたことで、明るく開放的な施設としました。



高断熱複層ガラス

■アクティブコントロール

当施設では、「太陽熱・地中熱利用給湯システム」の他、全館LED照明や人感センサーの採用により、大幅なランニングコストを削減します。



全館LED照明

■スマートマネジメント

施設内のCO₂排出量削減を支援するため、「エネルギーマネジメントシステム」を採用しました。

これにより、太陽熱の取得熱量や水使用量、空調・照明の電力使用量などのデータ計測や見える化が可能となり、省エネに対する意識向上を行います。



「エネルギーマネジメントシステム」


●建物概要

建物名称 : あおぞらの里 甲府南デイサービスセンター
所在地 : 山梨県甲府市国母5丁目10-27
敷地面積 : 923.85 m²

建築面積 : 474.79 m²
 延床面積 : 497.29 m²
 設計・施工 : 大和ハウス工業株式会社
 営業時間 : 8時30分～17時
 階数 : 地上2階建
 構造 : 鉄骨造
 駐車施設 : 平面駐車場3台

■ 「Smart-Eco Project (スマートエコプロジェクト)」

第一弾	2011年7月	「D's SMART OFFICE (ディーズ スマート オフィス)」発売
第二弾	2011年12月	D's SMART OFFICE「大和ハウス愛知北ビル」実証実験開始
第三弾	2012年5月	「D's SMART STORE (ディーズ スマート ストア)」実証実験開始
第四弾	2012年10月	D's SMART OFFICE「大和ハウス岐阜ビル」実証実験開始
第五弾	2012年12月	「D's SMART FACTORY (ディーズ スマート ファクトリー)」発売
第六弾	2013年2月	奈良工場を「D's SMART FACTORY (ディーズ スマート ファクトリー)」へ建替え
第七弾	2013年8月	竜ヶ崎工場を「D's SMART FACTORY (ディーズ スマート ファクトリー)」へ建替え



未来を、つなごう
We Build ECO

私たちは、“未来を見据えた自主的な環境行動によって、常に社会をリードし、現在と未来をつないでいきたい”との思いのもと、すべての企業活動を通じて、地球温暖化防止や資源循環などの環境活動に取り組んでまいります。

以上

お問い合わせ先		
広報企画室	広報グループ	06-6342-1381
	東京広報グループ	03-5214-2112

